

製品名: SAA1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82450**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	13.5kDa

抗原情報

遺伝子名	SAA1
別名	SAA; PIG4; SAA2; TP53I4
遺伝子 ID	6288.0
SwissProt ID	P0DJ18
免疫原	大腸菌で発現したヒト SAA1 (AA: 19-122) の精製された組み換え断片。

背景

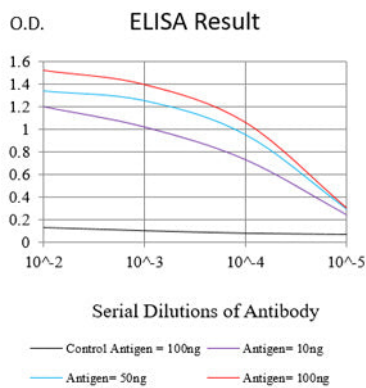
この遺伝子は、血清アミロイド A ファミリーのアポリポタンパク質をコードしています。コードされているプレプロタンパク質は、タンパク質分解によって成熟タンパク質を生成します。このタンパク質は、炎症や組織損傷に反応して高発現する主要な急性期タン

パク質です。また、HDL代謝とコレステロールの恒常性維持にも重要な役割を果たしています。このタンパク質の高レベルは、動脈硬化症、関節リウマチ、アルツハイマー病、クローン病などの慢性炎症性疾患と関連しています。このタンパク質は、特定の腫瘍の潜在的なバイオマーカーとなる可能性もあります。選択的スプライシングにより、同じタンパク質をコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。この遺伝子の偽遺伝子は11番染色体上にあります。[RefSeq提供、2016年2月]

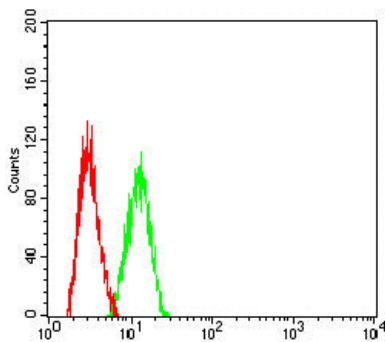
研究分野

-

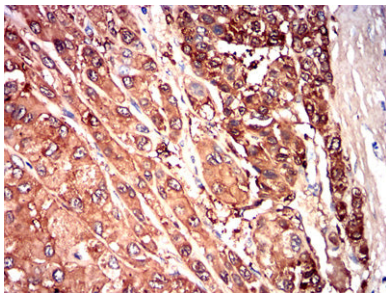
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) 紫線: 抗原 (10 ng) 青線: 抗原 (50 ng) 赤線: 抗原 (100 ng)



SAA1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。



SAA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。